

特別企画：ダイハツ工業の長野県内サプライチェーン調査

ダイハツ工業の長野県内サプライチェーン企業は 143 社

～ 派生する売上高は 62 億円 ～

2023年12月20日、軽自動車メーカーの国内大手ダイハツ工業（株）（以下、ダイハツ）は、製造する64車種・3エンジンの認証試験において、174個の不正が発覚したと公表。同日より、国内外で生産中のすべてのダイハツ開発車種を、一旦出荷停止とすると発表した。世界的自動車メーカー・トヨタ自動車（株）の子会社でもあり、同社や（株）SUBARUにOEM供給していた車種についても不正が発覚。出荷停止は広範にわたり、ダイハツとの取引を通じてものづくりを支える国内のサプライチェーン企業に与える影響が懸念される。

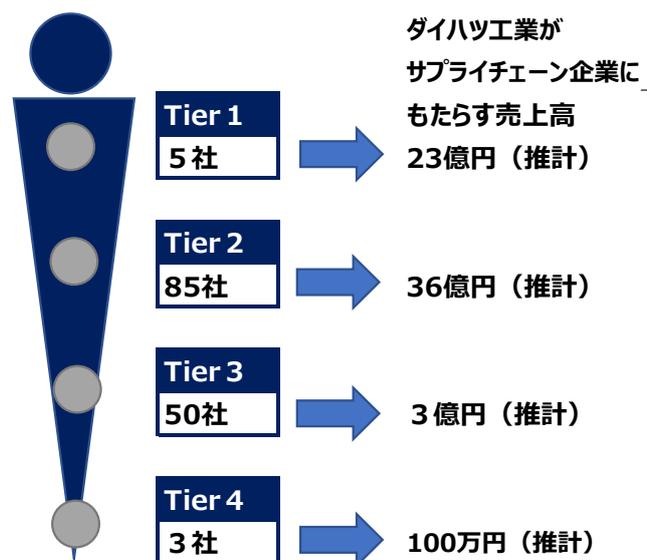
帝国データバンク長野支店では、保有する「商流圏～売上高依存度推計データ」（※次ページ）をもとに、ダイハツ工業（株）に対し、部品などのモノやサービスを提供する周辺産業（商流圏）の特徴や取引規模を、2023年時点のデータを基準に推計した。

調査結果

1. ダイハツ工業を頂点とするサプライチェーン企業（売上高の1%以上を依存している企業）

は、長野県に推計 143 社あることが判明した。同社と直接取引のある Tier1 は 5 社、二次下請けである Tier2 が 85 社、Tier3 が 50 社、Tier4 が 3 社と続く。

2. 長野県内のサプライチェーン企業に派生する売上高合計は推計 62 億円にも上る。出荷停止措置が長引けば、これらの企業業績や雇用、地域経済への影響が懸念される。



※サプライチェーン（SC）企業の定義について

帝国データバンクが特許を取得した「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル（NIHACHI）」を用いて、任意の頂点企業に対して売上の1%以上を依存している企業

商流圏～売上高依存度推計データについて

上記「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル」を用いて、任意の頂点企業における商流上（サプライチェーン）の傘下企業や取引企業において、各社の売上高が頂点企業にどの程度依存しているかを算出（特許取得済）したデータ

頂点企業の直接取引先（Tier1）だけではなく、頂点企業と直接取引がないTier2（二次取引先）以降の間接取引でも売上高依存度を把握でき、頂点企業との取引額を推計できる点が特徴

都道府県別の分析 ～長野県は社数 16 位、売上高 22 位

サプライチェーン企業の所在地を都道府県別に見ると、トヨタグループのお膝元で、多くの自動車関連産業が集積する「愛知県」が最も多く、2,084 社。派生する売上高は推計 5,674 億円に上る。次いで、本社（池田）工場のある「大阪府」が 1,043 社・2,607 億円、「東京都」562 社・2,006 億円となった。

また、社数は多くないものの滋賀（竜王）工場のある「滋賀県」や、子会社であるダイハツ九州が拠点を置く「大分県」では、県内企業に派生する売上高が大きく、「滋賀県」187 社・903 億円、「大分県」89 社・4,800 億円となっている。

「長野県」は、ダイハツ工業と直接取引のある Tier1 が 5 社、二次下請けである Tier2 が 85 社、Tier3 が 50 社、Tier4 が 3 社と裾野まで含めて、社数は 16 位、売上高は 22 位に位置している。

都道府県別社数・上位

都道府県	社数	派生する売上高 合計（億円）
愛知県	2,084	5,674
大阪府	1,043	2,607
東京都	562	2,006
静岡県	449	500
兵庫県	334	2,175
群馬県	333	358
神奈川県	330	503
岐阜県	288	276
広島県	253	357
三重県	251	182
埼玉県	233	235
※滋賀県	187	903
福岡県	181	264
岡山県	159	180
京都府	145	90
長野県	143	62
栃木県	112	60
※大分県	89	4,800

業種別の分析 ～製造が 122 社

業種別に見ると、サプライチェーンで最も多いのは「製造」で 122 社と大半を占めた。ほかは、「卸売」「運輸・通信」などで、国内有数の産業でもある自動車産業だけあって、業種の裾野は広い。

株式会社帝国データバンク 長野支店

担当：中澤 敏哉

TEL026-232-1288 FAX026-232-5383

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。